



R5.6.15  
JA中野市営農センター  
JA中野市柿研究会

## 柿 特報 No.4

**定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！**

R5年度 開花日:5/30頃 満開日:6/3 (平岡)

中野市全体的に花の量は多くついています。隔年結果にならないよう、樹の様子を見ながら早めに摘果(着果量の調整)を行って下さい。

病害虫の防除は予防を意識し、早めの散布を実施しましょう。

### 病害虫防除

隣接園(特に収穫期の作物)に飛散しないように注意して下さい

#### ●7月上中旬の散布

|       |   |             |          |
|-------|---|-------------|----------|
| 散布薬剤  | 水   | 100ℓ        | 散布日 7月 日 |
|       | 展着剤(ハイテンパワー)  | 10ml        |          |
|       | スコア顆粒水和剤  | 33g (前日、3回) |          |
| 対象病害虫 | 落葉病、炭疽病、うどんこ病   |             |          |
| 散布量   | 10a当り 500ℓ<br>*若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する   |             |          |
| 注意事項  | ① カイガラムシ類の発生が多い場合は、コルト顆粒水和剤の2,000倍(前日、3回)を加用する。<br>② 【すす点病対策】スコア顆粒水和剤に代えて、ベルコート水和剤1,500倍(14日前、3回)を使用する。<br>③ 昨年、カキノヘタムシガが発生した園地(収穫前落果の発生園)では、スミチオン水和剤40(30日前、3回)の800倍を加用する。 |             |          |

#### ●仕上げ摘果について

時期 : 満開 40 日以内に実施 (中野市 7/10 頃まで)

ポイント : ・病気や虫被害の無いヘタの大きいものを残す。

・着果量が不足する場合は樹冠上部にやや多めに残す。(3割増目安)

・短果枝(10 cm以下)は着果させない。

**防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう**